

(昭和26年2月24日)
第3種郵便物認可

発行所 佐賀市役所
電話代表(04)3151番

発行人 市長公室長
(定価3円)

市民の憲章
わたしの権利はわたしの心
わたしの手でつくるもの。
はたし、人々の権利はわたしの
心と手と足とでつくるもの。
わたしの心と手と足とでつくる
もの。
「おわらば自由な感じのよい、
ふんわりとつくりましょう。
「美し風をこきし、魅力のある
まちづくりをすすめてまわす。
「広い視野で明日をたくら産業を
育てまわす。」

社会教育などに貢献

永年功労者52人に感謝状

市では、社会教育などの面で永い間、つとめた方たちに感謝状を贈ることに、二月二十八日午前十時から市庁舎六階会議室で、次の五十人二人に伊藤教育長から感謝状を手渡し、その労をねぎらいました。

公民館長として永い間勤「育指導員として活躍された中でも剣道を通じて青少年の育成に二十三年間も尽つての功、協力をされ方、PTA協議会役員など力された土井繁さん(高木瀬町)は、今回の感謝状を受けたことに対し「みなさんがされておられることをただでありますが、大変光栄なこと。これからもおよばずながら努力していきたい」とその感想をもらしておられました。

市では、今後毎年、十年以上在職された社会教育関係の役員の方たちを推せんし、教育委員会にはかり決定した方たちに感謝状を贈ることになっています。



感謝状を受ける土井繁さん

受賞者名

(順不同・敬称略)

- 〈社会教育委員〉
松崎朝江、宮原喜次郎
- 〈公民館長〉
村山良信
- 〈公民館運営審査委員〉
土井芳彦、永石哲也、横原ハル、江島四郎、原田勇、武田資義、堤保雄、古賀利雄、武富健太、木村教枝、藤本一成、松尾清次、小池清九郎、村山三平、柴田正清、江口幸夫、織田貞一、久保常造、松崎新作、宗武塚勇次、坂井悟
- 〈青少年育成〉
次、千綿安正、田中一郎、平方重雄、光安権左エ門
- 〈市民分館長〉
上原義巳、原伊一、横文次、香田亀次、小池孝
- 〈少年育成委員〉
小池清九郎、永石哲也、徳久豊彦、宮崎正雄、木下由里子、古賀長、中橋次郎、藤崎文雄、田代一見、高尾能政、古川静江、白武隆次、坂田英雄、徳永鉄男、坂井良忠、赤司昌市
- 〈市体育指導委員〉
森永三郎、古賀利雄
- 〈市PTA協議会役員〉
森永正彦、坂田正大、犬塚勇次、坂井悟

みんなが楽しく

市レクリエーション大会開く

市レクリエーション大会が二月二十七日、成章中体育館と勤興小グラウンドで開かれました。

これは、毎年一回、市民のみなさんによるおとといのある健康な生活を送っていただくため、楽しいゲームやフォークダンスなどを体験していただくことと計画されているものです。成章中体育館には、主婦の方たち約二〇〇人が集まり、ジャンケンゲームや佐



フォークダンスを楽しむ参加者のみなさん

の三島弘之さん(三歳、天祐団地)の指導でフォークダンスを楽しみました。参加した人の一人、深川信子さん(神野西三丁目)は「若い人がもつと参加してほしいですね、フォークダンスも楽しい、年一回ではなくもつと回数を多くしてもらえたら、とにかくみんなに楽しいということのみなさんご存知ないのでは……」と話しておられました。

また、勤興小グラウンドでは、ゲートボール大会が開かれ、約四十人が春の日光を受けて懸命に紅白のボールを打っていました。

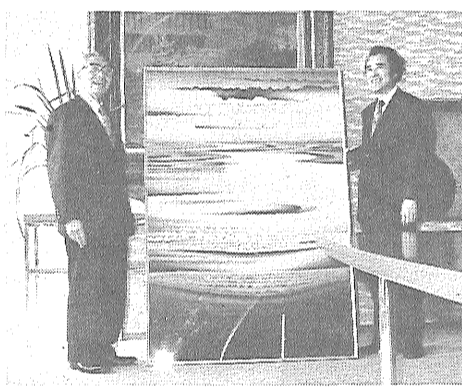
「有明の詩」を寄贈

—染色の小川泰彦さん—

染色作家で日展特選の栄冠に輝いた佐賀市昭栄中学校の先生小川泰彦(ひさひ)は三月七日、市役所を訪れ、百号の作品「有明の詩(うた)」を寄贈されました。

小川さんは、今年一月、市役所の市民ホールで個展を開いたのがきっかけで作品寄贈を思いついたたれたものです。

作品50年現代工芸美術展無鑑査出品作「有明シリーズ」の一点で白と黒を基調に有明の朝日と潮の流れを染めたものです。これは、市庁舎内に展示、保管されることになっています。



作品を市長へ手渡す小川さん(右)

—事故ゼロの市にしよう—

第10回交通安全市民大会

第十回交通安全市民大会が二月二十五日午後一時三十分から、市民会館で関係者約九百人が参加して開かれました。

大会では、梶原佐賀警察署長が交通事故の実情を説明、続いて中島睦己さん(赤松小六年生)ほか五人が「市民のことば」を述べたあと、佐賀カトリック幼稚園の園児と母親約七十五人が交通ルールを歌やゲームでおぼえる方法を披露。

最後に「国体を成功させた力で交通事故ゼロの佐賀市に」と大会宣言文を読みあげて事故絶滅を誓い合いました。



大会宣言文を読みあげる代表のみなさん

約五百人が参加

第17回 保健衛生推進大会

清らかな水と緑にかこまれた美しい生活環境、すこやかな体とおおらかな心を育てる町づくりを目指し、三月二日午後一時から市民会館で、市内の自治会・婦人会の代表約五百人が参加して開かれました。

大会では、きれいな町づくりに功労のあった団体や個人の表彰を行い、十年間にわたって河川の泥あげや草刈、道路の清掃を続けてこられた古賀鶴雄さんら個人三十九人と十三団体を表彰しました。



きれいな町づくりを熱心に討議



野球少年たちも雪にお手あげ—成章中にて—

三月なのに大寒波

積雪も二十七年ぶりの記録

三月五日の早朝は、気温氷点下四・一度で明治二十年佐賀地方気象台が開設されて以来という超低温に見舞われ、佐賀市町中がふるえ上がりました。

この日は積雪四センチの積雪では、二十七年ぶりという記録になりました。春めいていた気候が一気に冬に逆もどりました感じで、ふくらみ始めた梅の花も驚いたようです。

シーズン入りで、はりきっていた野球少年たちも、この積雪にお手あげの様子でした。

たのしく すべろう…… アイススケートは 《4月10日まで》

特別企画
春休み

親子スケート教室開催

3月
28・29・30・31日

日程：3月28・29・30・31日(4日間) 午前8:30~10:00
授業料：一組2000円(親子各1名なお増員の場合1名500円増)
募集人員：親子200組
指導方法：初心者コース

卓球/アーチェリー/ゲームコーナー/貸ホール

佐賀スポーツセンター

営業案内
営業時間
毎日10:00~19:30

佐賀駅北 TEL 0952(30)5211(代表)

●くわしくはスポーツセンター企画渉外課まで

